

# ヒューマンエラー対策セミナー

凡ミスを甚大な被害にしないために

人間は必ずミスを犯す。時として些細な「凡ミス」が取り返しのつかない「甚大な被害」となる。ミスを犯した個人を対象に発生原因を追求することはもとより、組織全体として早期解決、再発防止の仕組みを作り上げることが最も重要と考えられる。この研修ではヒューマンエラーの要因を人間の特性や人間工学等の個人的側面と、企業文化やリーダーシップ、コミュニケーション等の組織的側面から理解し、その予防策を学んでいく。

ものづくり  
中小企業に  
受講費用の  
3分の2が  
補助されます!

## ◆ 受講者募集要項

開講日時：2014年**11月12日(水)**

時間／9:30～16:30 (6時間)

会場：**庄内産業振興センター 研修室**  
(JR鶴岡駅前 マリカ東館3階)

講師：**三宮 直人 氏** [バリュー・プロダクツ 代表]

対象者：製造現場の管理者、リーダー、生産技術者およびその候補者

受講料：**山形県内の企業-- 1人 6,000円**  
(消費税込) **県外の企業----- 1人 9,000円**

※中小企業・小規模事業者の製造現場で働く中核人材(概ね5年以上の経験者)が受講する場合、事業者は申請により国の補助(受講料等の2/3以内)を受けることができます。ぜひご活用ください。

募集人数：20名 (先着順に受け付けます。)

受講申込：裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。

申込締切：受講申込期限 2014年11月4日(火)  
補助金の支給を希望する場合は、申請事務手続きの都合により**9月10日(水)**までお申し込みください。

## ◇講師の紹介

**三宮 直人 氏** [バリュー・プロダクツ 代表]

1982年 NEC新潟㈱入社、経営品質プログラムを使った経営革新活動の推進。2001年よりアルコア・ホイール・プロダクツ・ジャパン㈱で購買、生産管理、出荷管理を統括。トヨタ生産方式(TPS)の導入、TPSトレーニングを実施。新潟県経営品質協議会で経営品質セミナーの講師を担当。2006年 経営革新コンサルタントとして独立。中小企業の実地指導や支援機関での講演・セミナー多数。専門は経営品質プログラムやTPSを使った経営改善、現場改善の指導。

◆受講申込・お問合せ先

## ◆ 主な内容

### 1. ヒューマンエラーの基本的な理解

- ①ヒューマンエラーの事例から学ぶ「凡ミスで被害甚大！」
- ②失敗の分類と責任所在、エラー発生メカニズム
- ③【グループワーク】失敗は成功の母、失敗から学んだこと

### 2. ヒューマンエラーの要因と予防策

- ①個人的側面  
(ヒューマンファクター、五感の限界、4つの行動特性、忘却曲線)
- ②組織的側面  
(組織の悪い体質、快と不快のマネジメント、ハインリッヒの法則)
- ③【事例紹介】安全は全てに優先(製造業A社)

### 3. 自社ヒューマンエラー対策計画の作成

- ①【個人ワーク】自社ヒューマンエラー対策の検討
- ②【グループワーク】対策の発表と討議、アドバイス

## ものづくり小規模事業者等人材育成事業 補助金のご案内

「ものづくり小規模事業者等人材育成事業」とは、ものづくり小規模事業者等<sup>※1</sup>の製造現場において中核として働く人材<sup>※2</sup>が、技能・技術の継承に必要な能力を習得することに対して国が支援する事業です。国が指定する講習等を受講した場合に、事業者の申請<sup>※3</sup>に基づき受講料等の補助対象経費の2/3以内が補助金として支給されます。

【補助金応募先】 一般社団法人製造科学技術センター  
ものづくり人材育成事業部

【補助金申請期限】平成26年9月17日必着

※1 中小企業基本法に規定する「製造業(資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人)」(みなし大企業を除く)

※2 製造現場において概ね5年以上の経験を有する者

※3 受講申込のほかに事前に補助金の申請が必要です。

補助金の申請手続きについて庄内産業振興センターがご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。